

議会で修正可決

**執行部の提案は、平成24年4月
から約25%の引き上げ**

提案の理由

国民健康保険事業の財政健全化を図ることに伴い、国民健康保険の税率等の見直しを行うもので、来年度以降、単年度赤字が2億1千万円程度見込まれることから、これを解消するため、税率等の改正を行うものです。

改正内容としましては、国・県等からの補てん制度のある均等割・平等割を県内の中位程度まで引き上げ、さらに不足する分を所得割で調整するもので、この改正により、一般被保険者の調定額ペー
スで24・99%増となる見込みです。

なお、平成22年度及び平成23年度の赤字分については、一般会計繰入金で計画的に解消する予定です。

本会議での 質疑応答

質疑

①赤字が毎年累積し、国保会計が立ち行かなくなることは、合併当初から十分予測できたはずだが、なぜ今まで放置してきたのか。

②ジェネリック医薬品への転換の取り組みは。

③自治基本条例を制定し、市民と協働のまちづくりを進める立場から、今回のような大幅な国保税の改正については、市民への説明、意見聴取が必要ではないか。



答 ①本来なら、平成19年度の統一後、再度改定の必要性はあったが、平成20年度から後期高齢者医療が導入され、75歳以上の国保加入者等が後期高齢者医療のほうに移行するようないこともあり、国保の財政運営が今後どのように変化するか見極めが難しかった。

②ジェネリック医薬品の取り組みについては、医療費、個人負担の削減に非常に有効だと考えており、現在、医師会、薬剤師会とも普及に向けての協議を行っている。

③国保税の改定については、国保運営審議会に諮問し、そこで慎重に審議をしていた上
で答申を受け、議会に提案することになった。また、税の賦課に関すること等はパブリックコメントの対象外となっている。

質 一度に25%も税率を上げるのではなく、

5年間で段階的に上げることはできないのか。

答 そういう考えもあるが、今回は25%上げるといふことで提案している。

質 滞納が4億4千万円あるが、今回の値上げを試算した時に回収分を見込んで計算されているのか。

答 実態としては回収実績をベースに計算をせざるをえなかった。

質 滞納額を改善した上で値上げをすべきと考えるがどうか。

答 滞納システムを構築しているので、全員で滞納対策に取り組みたい。



議会は3年間の 段階的な引き上げに修正

民生文教委員会での
審査（委員長報告抜粋）

質疑

質 今回の改正案で、最高に上がる世帯はどの世帯か。

答 世帯の構成、介護分の有無によって異なるが、4人世帯の所得500万円の世帯が年

額15万600円上がる見込みで、それより所得が多い世帯は頭打ちになるケースもある。

質 市民の負担増軽減の立場から滞納額4億4千万円についても、一般会計から繰り入れる政治姿勢はないのか。

答 滞納問題について

国保税^{25%}引き上げを

は、収納対策本部で一生懸命取り組んでおり、他の自治体の参考とされている。また、国保には構造的な問題があり、このままでは破たんしかねないので、やむなく赤字解消のため一般会計から繰り入れをしてきた経過もある。答申にもあるとおり、今回の値上げは苦渋の選択である。

意見

○ 嘉麻市民の所得は全国的に見ても非常に低く、担税能力が限界にきていることははっきりしているし、嘉麻市の国保は、財政的に国保事業を行えるだけの体力を有していないので、国や県などで責任をもつて運営するよう国に強く要請してほしい。

○ 税率改定に当たっては、市民に対し、十分な周知をお願いしたい。

修正案

一般会計から繰り入れを行い、段階的な引き上げを

今回、累積赤字額7億1千万円を一般会計から繰り入れ、計画的に解消することとあり、一定の理解は示すものの、市民の立場に立つ議会として、一度に25%の値上げを行うのではなく、3年間にふりわけ、市民の負担軽減をお願いするという理由で、24年度、25年度にはそれぞれ10%、26年度に5%と引き上げの傾斜を緩める修正案が提出されました。

なお、3年間の段階的引き上げを行うことによる一般会計からの追加繰り入れ額は、平成24年度が約1億1700万円、平成25年度が約3500万円となる見通しです。

慎重に審査を行った結果、全会一致で修正可決しました。

本会議では...

民生文教委員会での審査結果報告を受け、本会議で採決した結果、賛成多数で民生文教委員会での審査結果報告のとおり修正可決となりました。

議会修正後の国民健康保険税の額は？

4人世帯（大人2人、子ども2人）
世帯総所得400万円、介護分有りの場合

現行

年額514,400円

11.1%増

平成24年度（約10%引き上げ）

年額571,600円（57,200円増）

9.6%増

平成25年度（約10%引き上げ）

年額626,400円（54,800円増）

3.6%増

平成26年度（約5%引き上げ）

年額648,900円（22,500円増）

※上記はあくまでも一例です。資産等によって税額は異なりますので、詳しくは担当課にお問い合わせください。



いくら納めたらいいのかな？